第４回　EUREKA！懇談会　- Amigos de Japón –　出席者

(第４回は第１～３回の出席者の内、以下のメンバーが出席)

第１回 EUREKA！懇談会(平成31年3月11日)

出席者から

チャド・マレーン

(よしもとクリエイティブエージェンシー　漫才師)

オーストラリア出身。ぼんちおさむの弟子。
日本のコメディ映画、芸人のネタ、そのほか様々なお笑いのコンテンツを英訳。こうした仕事を通じて、日本のお笑いを海外に輸出することについて、つねづね考え分析している。
著書に「世にも奇妙なニッポンのお笑い」。

ダニー　チュー

（SMART DOLL株式会社代表）

「スマートドール」というファッションドールを開発と販売しているSMARTDOLL社の代表。
スマートドール は日本国内で手作りし、スマートドールに着せるアパレルやメガネも広島や九州、東京、鯖江などで縫製。
スマートドール はすでに88ヶ国に出荷し、国内外の多くのメディアに取り上げられている。

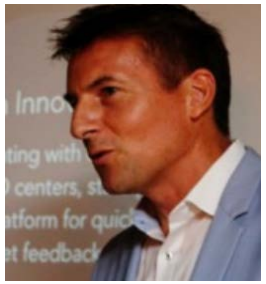
ローレン・ローズ・コーカー

(Japan Business Development Representative)

アメリカ生まれ、日本の音楽業界で10年活躍してきたベテラン。イベント企画・制作を手がけるキョードー東京での業務を通じ、音楽業界で経験を積む。2013年からは株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメン トで新規事業に携わる。現在はオランダのFUGAという音楽ディストリビューション会社のJapan Business Development Representativeとして活動中。2019年1月から多数言語対応可能な電子チケットプラットフォームZAIKO株式会社を設立。

クリスチャン　シュミッツ

（アヴェンタ株式会社　代表取締役　PDIE Founder）



バイエル、BASF、ヘンケルという大手企業のキャリアを経て、2009年以来アヴェンタを設立し、様々な外資系企業や日本企業の経営コンサルティングを提供する。複数のスタートアップの経営や投資にも携わってきて、PDIEグローバルエコシステムの創業者として、世界中のイノベーターのコミュニティーを構築し、日本と世界を価値創造イノベーションで繋ぐ。ブロックチェーンスタートアップのCMOとしても活躍している。イノベーションによって、より良い世界を作って行くのがパッション。

シーソンクラム・カオ

(株式会社MATCHA　インバウンド戦略部　統括マネージャー)

1986年生まれ。タイ出身。タイ王国Chulalongkorn大学政治学部国際関係科卒。2008年来日。2011年東放学園専門学卒業後、テレビ番組のAD、海外進出コンサル、インバウンド営業の経験を通じて、アジアを中心に様々な販路開拓、集客活動を行う。現在は戦略的に日本の魅力を海外に向けて情報発信できるよう㈱MATCHAのインバウンド戦略部統括マネージャーとして務め、大手民間企業をはじめ、各地域のインバウンドビジネスサポートを積極的に取り組んでいる。

第２回 EUREKA！懇談会(平成31年3月25日)

出席者から

シーラ ・クリフ

（十文字学園女子大学語学セクター教授）

イギリス出身。リーズ大学Ph.D. 卒業2013。
テンプル大学日本校M.Ed. 卒業1989。ロンドン大学B.A.卒業1983。
【経験】
イギリス、ドバイ、オーストラリア 着物の展示会を実現。鈴屋着物学院着付け、着付け 講師, 着付師、免許3級（1992）。日本の民族衣装奨励活動に対して、財団法人民族衣装文化普及協会より「着物文化普及賞」を受賞（2002）。2007年からイギリス、アメリカ、オーストラリア、韓国など　着物歴史、流行について、学会発表、スピーチ。
【出版】
2012　日本のこと英語で話そう。中継出版。
2017　The Social Life of Kimono: Japanese Fashion Past and Present. Bloomsbury Publishing.
2018　Sheila Kimono Style. 東海教育研究所。

【メデイア】
Hello Nippon, NHK.　エコーの作法、朝日テレビ、東京ファシオンエクスプレス、NHK World, ニューズエブリ 日本テレビ、など
Visio, Nanaoh,　日経大人のoff,　Times Higher Education, The Japan Times, Tokyo Weekender, Da Vinci, Takashimaya Salon, など
【現在の活動】
大学で英語や着物の文化などを教えながら、大学内、浴衣デイ計画実現、大学内、外　着物ファションショーの計画実現、現代日本社会における着物や、着物の歴史、変化、ユーザー研究している。

ティム・ミクシエ

（Artisense　Japan　代表）

アメリカ出身。Artisense (米国) は、自動運転・ロボット用のダイナミック３Dマッピングなどを行う。
Audi Design での勤務やtransferNETの設立（2017）などスタートアップの分野におけるキャリアが長い。
その他、World Innovation Forum Japan や、German Startup Association でも活躍。
2018年のSLUSH Tokyo Pitch Contest 優勝。

帝都（テイト）　久利寿（クリス）

（コネクトフリー株式会社 代表取締役総合開発責任者兼CEO）

昭和６３年米国ワシントン州生まれ。AppleMacを３歳で使い始め、４歳でＨＴＭＬによる開発、５歳でＣ言語によるソフトウェア開発を始める。１５歳で高校飛び級卒業。１７歳でZooomr社をシリコンバレーで創業、１９歳で日本に入国。次世代通信の問題解決を担うべく、平成２６年３月にコネクトフリー株式会社を設立し、代表取締役総合開発責任者兼ＣＥＯに就任。平成２７年１月より内閣官房知的財産戦略推進事務局から有識者として認められ、現在に至る。

第3回 EUREKA！懇談会(平成31年4月11日)

出席者から

ミーシャ・ジャネット

（ファッションジャーナリスト）

米国ワシントン州生まれ。2004年来日、文化服装学院卒業。英字新聞ジャパンタイムズ、CNN.comなど、国内外の媒体へ寄稿する正統派ジャーナリストとしてキャリアをスタートするが、2011年に立ち上げた日本と海外のかけ橋となる人気バイリンガルブログ『東京ファッションダイアリー』でブレイクし、インフルエンサーの活動に励む。彼女自身のファッションが注目され、NYコレクションブランドのショーから、アーティスト衣装制作まで、スタイリストの仕事にも積極的。2017年に自身のプロダクション・クリエイティブ事務所「トッテオキ・プロ」を立ち上げ、現在コスメブランドshu uemuraのソーシャルメディア及びコレクションのクリエイティブアドバイザーを務む。@mishajanette

EUREKA!懇談会　モデレーター

梅澤　高明

(A.T.カーニー株式会社日本法人会長)

東京大学法学部卒、MIT経営学修士。日米で20年以上にわたり、戦略・イノベーション・マーケティング関連のテーマで企業を支援。クールジャパン、インバウンド観光・ナイトタイムエコノミー、デザインなどのテーマで政府委員会の委員を務める。プロボノのイノベーターチーム「NEXTOKYO」を主宰、東京における様々な街づくりプロジェクトを支援。